



フロアユニット L E D

取扱説明書

取付・設置説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。
- 取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ

取扱説明書

・ 安全上のご注意	1 ~ 3
・ 各部の名称	3
・ ご使用方法／配線概略図	4
・ ご使用に際して／お手入れ方法	5
・ 故障かな？と思う前に／仕様	6
・ 設備業者様へ／ ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて／ アフターサービスについて	7

取付・設置説明書

・ 安全上のご注意	8 ~ 9
・ 取付けについて	9 ~ 10
・ 取付・設置前の確認	11
・ フロアユニット L E D 部品取付方法	12 ~ 21
・ 取付・設置後の点検・試運転・清掃／ 設備業者様へ／定格	22

取扱説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告

分解・修理・改造は絶対にしないでください。



分解・修理・改造禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因となります
内部の点検・調整および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

異常時（煙が出たり、異臭がするなど）には、速やかに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店・電気工事店にご連絡ください。

コンセントは単独で使用してください。



他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。テーブルタップや延長コードは、過熱の恐れがありますので使用しないでください。

LED内部に水や異物が入ったら、速やかに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店・電気工事店に点検をご依頼ください。

交流100V以外では使用しないでください。



火災・感電の原因となります。

水につけたり、水をかけたりしないでください。



ショートや感電の恐れがあります。

⚠ 注意

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



感電の原因となります。

雷時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



雷による一時的な過電流で電子部品が損傷する恐れがあります。

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。



感電の原因となることがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店・電気工事店に交換をご依頼ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものをせたり、挟み込んだりしないでください。



電源コードが破損して、感電・火災の原因になります。

LED光源を直視しないでください。



目の傷みの原因になる場合があります。

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



万一故障したとき、火災の原因になることがあります。

雷時は、LED本体・コネクターなどに触らないでください。



感電の原因となります。

電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。



発熱によって火災の原因となります。

電源プラグの刃および刃の取付け面にホコリが付着している場合は、よく拭いてください。



火災の原因となります。

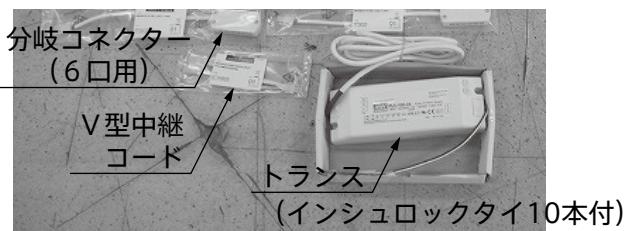
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たないでください。



電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグを持って引き抜いてください。

各部の名称

基本キット



延長配線キット



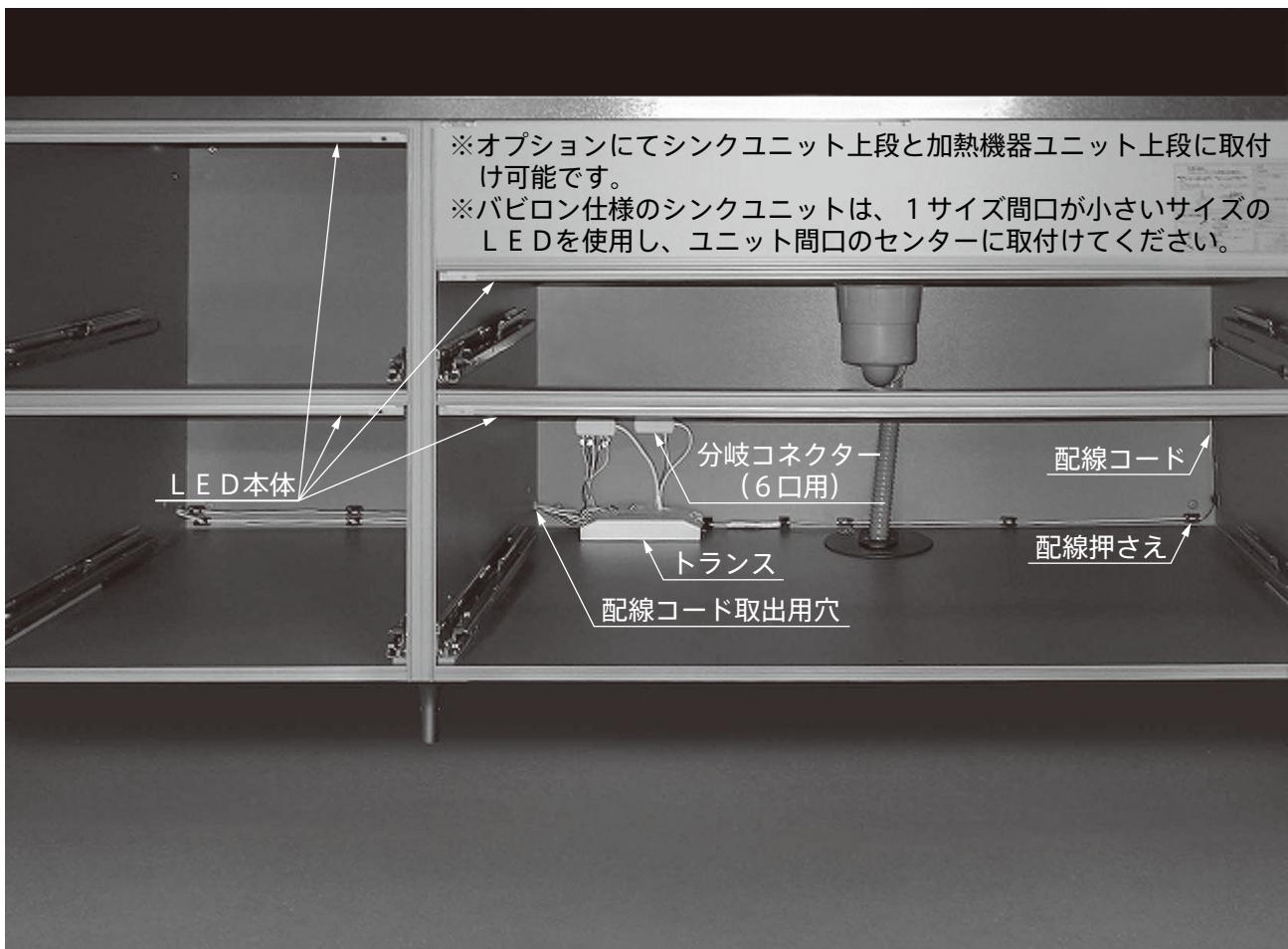
LED



取付例



シンクユニット正面



ご使用方法

フロアユニットLEDは、引出しや扉の開け閉めによりLED本体の右側に付いた感知センサーが作動して、自動的に点灯してユニット内を照らします。

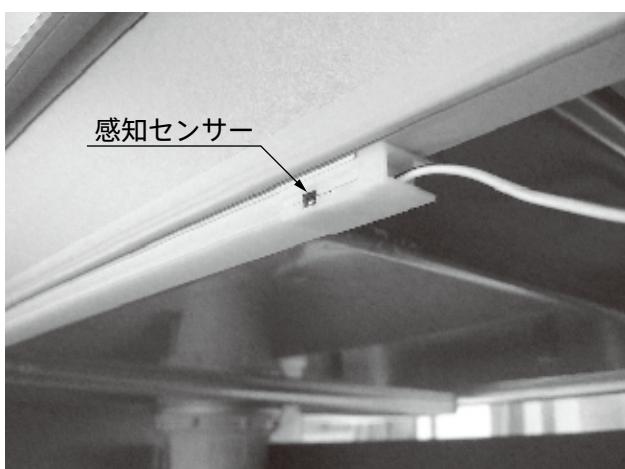
引出しや扉を数mm程開けると点灯し、閉めると消灯します。

感知センサーをふさいだり水をかけないでください。

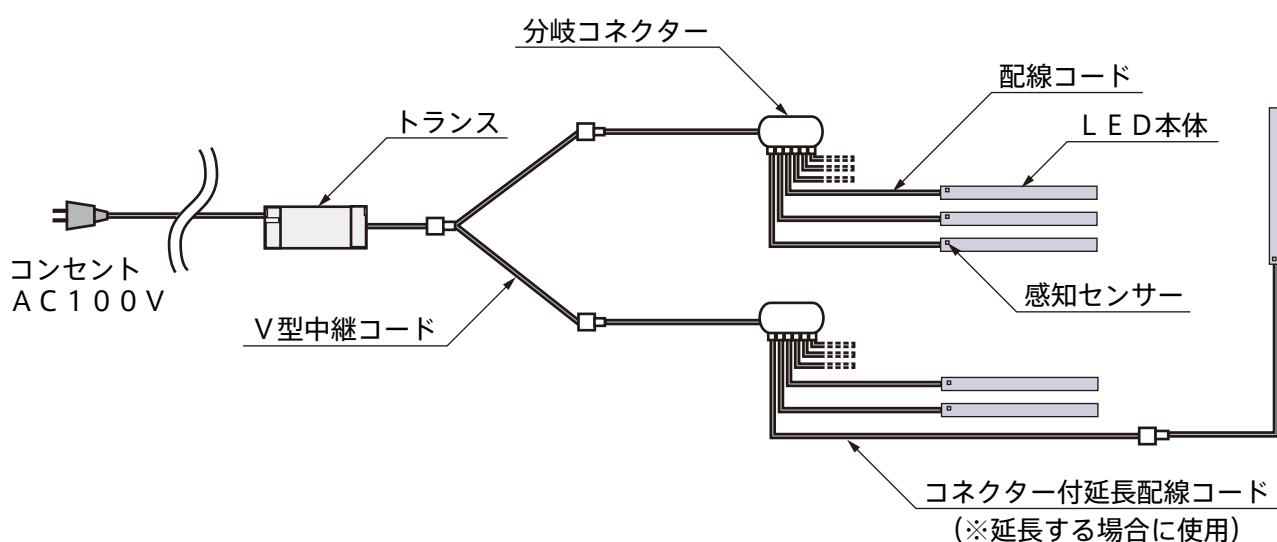
ものがはみ出していると、扉が完全に閉まらずに消灯しないことがあります。

扉が完全に閉まった場合でも、感知センサーと扉が離れていると点滅したり消灯しないことがありますので、扉の傾きを調整してください。

【LED本体】



配線概略図



ご使用に際して

点灯中および消灯直後のLEDに触らないでください。

やけどをする恐れがあります。

使用環境温度は0°C~50°Cの範囲です。

範囲外の場合、LEDや部品が破損する原因となります。

扉とユニットの間、またはアームと扉の間に異物が挟まっていたり、ユニットの前端部からものがはみ出していると、扉が完全に閉まらず、消灯しない場合があります。

LED光源にはばらつきがあるため、同じ型式・形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

LED光源は照射距離が近い場合、照射面で光むらが出ることがあります。

お手入れ方法

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因となります。

お手入れの際は、扉を外さないでください。

ケガをする恐れがあります。

LED用カバーやトランスなどは固く絞った布で拭いてください。

電源プラグの刃および刃の取付け面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。

火災の原因となります。

水や洗剤がLEDやコネクター類及びトランスにかかるないようにしてください。

液体がトランスに入ると、感電の原因となることがあります。

水気や湿気は電子部品に損傷を与えることがあります。

LED照明やトランスをタオルやその他のもので覆ったりしないでください。

過熱や火災の原因となります。

濡れた手でLEDやトランスに触らないでください。

LEDやトランス、コネクター、配線などは外さないでください。

長年ご使用の場合は点検をぜひ！

熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用的度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。異常が無い場合でも、2~3年ご使用されましたら、安全のための点検をご依頼ください。

故障かな？と思う前に

故障と思う前に、次の内容をご確認ください。

それでも直らないときや原因がわからないときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

症 状	原 因	解消方法
引出しや扉を開けたとき、 L E Dが点灯しない または点滅する	電源スイッチが切れている	電源スイッチを入れる
	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
	停電	ブレーカーやヒューズボックスを確認する
	感知センサーと扉が離れている	扉の傾きを本体側へ調整する
	感知センサーが汚れている	乾いた布で軽く拭き取る
	トランスの不良	お買い上げの販売店に連絡してください
引出しや扉を開けても、特定一台の L E Dが点灯しない	コードがコネクターから抜けている	コードをコネクターに差し込む
	コードの異常	お買い上げの販売店に連絡してください

仕様

電源 : A C 1 0 0 V 5 0 / 6 0 H z

消費電力 : トランス1個に対し、L E Dを直結した合計が1 0 0 W以下にしてください。

1 2 0 0 用 1 4 W / 本 9 0 0 用 1 0 W / 本 7 5 0 用 8 W / 本

6 0 0 用 6 W / 本 4 5 0 用 4 W / 本 3 0 0 用 3 W / 本

トランス : 最大1 0 0 W 二次側D C : 2 4 V 一次側A C : 1 0 0 V

使用環境温度 : 0 °C ~ 5 0 °C

設備業者様へ

設備配管および横桟を取り外して作業を行う際は、LED本体の付いた横桟の左側（配線コードの付いていない側）から外して、配線コードが伸びないようにユニット内に仮置きしてください。

作業終了後は、取り外しの逆の手順を行い、配線のゆるみやたるみが無いように取付けてください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名、住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いします。

1. 弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、取付・設置店、販売店、又はトヨーキッチンカスタマーサービスにお問い合わせください。

ご連絡していただきたい内容

・ご氏名 　・ご住所 　・お電話番号 　・お買い上げ日 　・異常の内容 　・品番

■製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。
ただし、本品質保証はご家庭で使用した場合にのみ適用します。

取付・設置説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を無視して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠ 警告

仕様変更・改造は絶対にしないでください。



分解・修理・改造禁止

火災・感電・ケガの原因となります。

電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災・感電の原因になることがあります。

⚠ 注意

電源は専用のコンセントを設けてください。



他の器具と併用すると、過熱し、火災の原因となります。

水のかかる場所には設置しないでください。



火災・感電の原因となります。

L E Dはホコリなどを取り除きしっかりと所定の位置へ貼り付けてください。



落下したりすると思わぬケガの原因となります。

L E Dは水平に設置してください。



ケガや故障の原因となります。

取付けについて

フロアユニット L E Dは、トランス、分岐コネクター、L E D本体、およびV型中継コードから構成されており、設置条件に合わないユニット（間口150、内装引出しなど）以外のユニットに取付けます。

■ L E D本体の取付け

L E D本体は、トランスからの距離が長いユニットから順に取付けます。取付け面にL E D本体上面を当てて、取付け面に凹凸がないか確認してください。取付け面を乾いた布でよく拭き、ホコリや汚れを入念に除去してください。次にL E D本体上面の両面テープのシールをはがし、所定の位置にしっかりと圧着します。両面テープの初期粘着力は低温では低下しますので、施工時の室温が10°C以下にならないように留意してください。

※ L E D本体取付け面に凹凸があり、両面テープ全面の均質な粘着強度が確保できない場合は、L E D本体脱落の恐れがあります。ホコリや汚れを入念に除去して圧着してください。

■トランスの取付け

トランスは防水タイプではありません。不測の水漏れ等に起因する漏電・感電事故を防ぐためにユニット内部の所定の位置に取付けてください。

トランスの取付け前に、取付け面を乾いた布でよく拭き、ホコリや汚れを入念に除去してください。取付けは、トランスの両面テープのシールをはがし、所定の位置にしっかりと圧着します。両面テープの初期粘着力は低温では低下しますので、施工時の室温が10°C以下にならないように留意してください。

側板に固定の場合は、付属のネジ（2本）でしっかりと固定してください。

トランスを布や紙で覆うと火災の原因になります。トランスを熱源近くに設置しないでください。

■分岐コネクターの取付け

分岐コネクターは防水タイプではありません。不測の水漏れ等に起因する漏電・感電事故を防ぐためにユニット内部の所定の位置に取付けてください。差し込み口を上向きに取付けないでください。

分岐コネクターの取付け前に、取付け面を乾いた布でよく拭き、ホコリや汚れを入念に除去してください。次に分岐コネクターの両面テープのシールをはがし、所定の位置にしっかりと圧着します。両面テープの初期粘着力は低温では低下しますので、施工時の室温が10°C以下にならないように留意してください。

■各種コードの配線

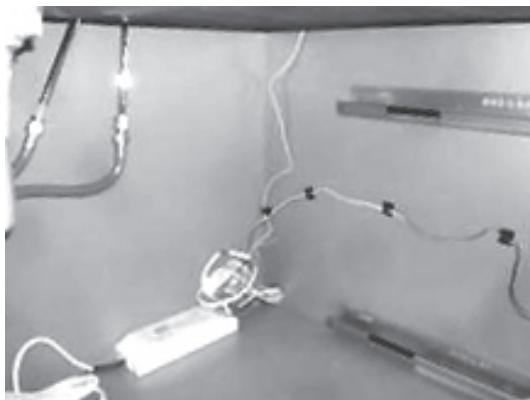
V型中継コード及び配線コードは防水タイプではありません。不測の水漏れ等に起因する漏電・感電事故を防ぐために、コードはユニット内部の水や液体のかかる恐れのないように配線してください。

■配線作業上の注意

配線のたわみやねじれが引出し可動部に干渉しないように、たわみやねじれを事前に取り除きながら、配線してください。配線押さえの取付け面は、乾いた布でよく拭き、ホコリや汚れを入念に除去してください。電源コード、配線コード、コネクター付延長配線コードの配線に際しては、コードを折り曲げないでください。コネクターはしっかりと差し込んでください。配線を折り曲げると断線、漏電、火災事故の原因となります。コードが長すぎてたわむ場合には直径10センチ程度に丸めてインシュロックタイで固定してトランスとユニットの隙間に納めてください。

【配線の例】

×悪い例



◎良い例



※配線コードのたわみがあり、引出しに干渉する恐れがあります。

配線コードは L E D 本体からたわみやねじれを取り除きながら配線押さえを使い、ユニットに沿わせるように水平垂直に取付けてください。

余分な配線コードはトランス付近でまとめます。

【余分な配線のまとめ方の例】

×悪い例



◎良い例



※トランス付近にまとめた配線コードが煩雑で見栄えが悪くなります。

配線コードはインシュロックタイを使い、すっきりとまとめしてください。

■配線作業完了時の点検作業

配線作業完了時には必ずコネクターの差し込みにゆるみや脱落がないか確認してください。

次にトランスの電源プラグをコンセントに差し込み、通電及び点灯を確認します。順次、引出しや扉を取付け後に開閉して、すべての L E D の点灯と消灯を確認します。すべての L E D 点灯状態で 5 分経過した後に、電源コード、配線コード、コネクター付延長配線コードのたわみやゆるみが無いことを再確認してください。

取付・設置前の確認

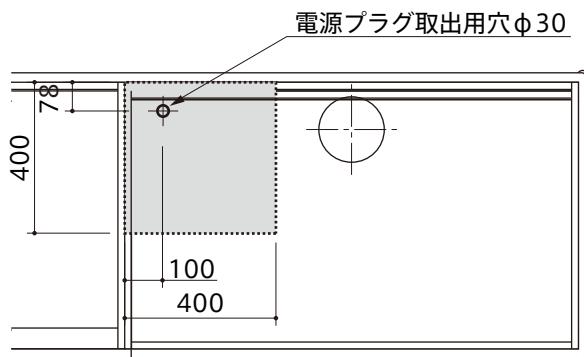
- 1 注文した製品が納入されているか、また納入された部品に損傷が無いか確認してください。
- 2 壁の直角、垂直、床の水平レベルを確認してください。
- 3 オンウォールタイプの場合、壁面の取付位置に取付桟があることを確認してください。
- 4 専用コンセントが、推奨位置の見えにくい位置に設置してあることを確認してください。トランスが2個以上の場合は専用コンセントを設けてください。壁スイッチで入切する場合は専用コンセントと連動するスイッチを設けてください。

コンセント : 15A 125V

■一次配線取り出し位置

【シンクユニット（両面パラレロシンク専用ユニット・G1シンク専用ユニットを除く）】

平面図 ※図はRタイプを示す。Lタイプの取付位置は対称となります。



■部分は、一次配線取り出し推奨位置です。取り出せない場合は、電源プラグ取出用穴から1. 3m以内に取り出します。

※両面パラレロシンク専用ユニット、G1シンク専用ユニット、シンクユニット以外のユニットの一次配線取り出し位置は、【両面パラレロシンク専用ユニット】【G1シンク専用ユニット】【シンクユニット以外に電気部品を取付ける場合】の頁を参照してください。

フロアユニット LED部品取付方法

- 1 キッチンをセットした後、ユニット底板の指定位置に電源プラグ取出用穴Φ30、連結したユニット側板および背板の指定位置に配線コード取出用穴を開けます。 (図2)

配線コード取出用穴

アイランド開き扉ユニット／薄型扉ユニット
ケーキカット開き扉ユニット／引出しユニット 以外のユニット Φ20

アイランド開き扉ユニット／薄型扉ユニット
ケーキカット開き扉ユニット／引出しユニット Φ10～Φ12

- ※ 配線コード取出用穴位置は隣のユニットに引出しレールがくる場合は、その位置を避けてください。
- ※ 電源コードおよび配線コードに傷がついたり、断線したりする恐れがありますので、穴開け部分は表裏とも面取りをしてください。

- 2 ユニット指定位置にトランスを取付けます。取付位置及び取付方法はタイプにより異なります。

シンクユニットの場合

ユニット底板の電源プラグ取出用穴の上に重ねて、トランスを両面テープで貼り付けます。 (図3)
※ケーキカットユニットが隣接する場合は配線後に取付けます。

両面パラレロシンク専用ユニットの場合

ユニット連結側の側板に付属のネジにて所定の位置に取付けます。
取付け後、トランスの電源コードを電源プラグ取出用穴から外側に出します。

シンクユニット以外に取付ける場合

電気部品の取付位置及び配線は【シンクユニット以外に電気部品を取付ける場合】の頁を参照。

- 3 V型中継コードと分岐コネクターを接続し、トランスのDC側と接続します。 (図3)

- 4 分岐コネクターを両面テープで貼り付けます。シンクユニット背板の指定位置に、両面パラレロシンク専用ユニットは、ユニット連結側の側板の指定位置に貼り付けます。 (図1、図3及び両面パラレロシンク専用ユニット側面図参照)

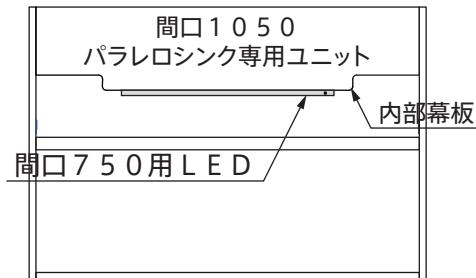
- 5 LED本体を横桟または前上桟下面に両面テープで貼り付けます。取付位置のホコリを拭き取り、左右の隙間を均等にして横桟または前上桟の前面に合わせて貼り付けます。感知センサーは必ず右側になります。 (図4)

- ※ 前上桟に取付ける際、LED本体がトップ固定ネジに当たる場合は、トップ固定ネジを15mm後ろへずらしてください。
- ※ 間口1050のユニットは、間口900用のLEDを使用し、ユニット間口のセンターに取付けてください。
- ※ バビロン仕様のシンクユニットは、1サイズ間口が小さいサイズのLEDを使用し、ユニット間口のセンターに取付けてください。
- ※ ケーキカットユニットへの取付けは、間口の前上桟の前面に合わせて以下のLEDを取付けます。

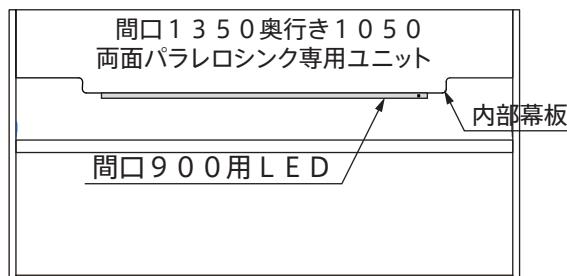
ケーキカット開き扉ユニット 間口1050の場合 間口450用2本
間口900／750の場合 間口300用2本

ケーキカット引出しユニット 間口750の場合 間口300用2本×2ヶ所 (上下)

- ※ 間口1050パラレロシンク専用ユニットの内部幕板に取付ける場合は、内部幕板凸部分のセンターに間口750用LEDを取付けてください。



- ※ 間口1350奥行き1050両面パラレロシンク専用ユニットの内部幕板に取付ける場合は、内部幕板凸部分のセンターに間口900用LEDを取付けてください。



- LED本体からの配線コードを仮で通し、トランスまでの通路を確認します。配線コードが分岐コネクター付近まで届いたときに、余裕が10cm以上あることを確認します。
- ※ 食洗機やオーブンがある場合は、機器背面のAFの上を通してください。
- ※ 間口1050パラレロシンク専用ユニット、間口1350奥行き1050両面パラレロシンク専用ユニットの内部幕板凸部分に取付けた場合の配線は、内部幕板の裏面を通りユニット右側の側板に通してください。
- ※ キッチンの間口が2400mm以上の場合は、延長配線キットを使用してください。
- ※ 配線にたるみがないようにあらかじめ配線のたわみを取り除いてください。
- 長さが確認できたら、トランスからの距離が長いユニットから順に配線してください。(図5、図6)
- LEDに近い位置から順に、配線のよじれや歪みを取り除きながら配線押さえで固定していきます。配線押さえのピッチは250～300mm程度で止めてください。(図5、図6)
- ※ 余分な配線は、シンクユニット以外でもスペースの空いた隣接するユニットで束ねておくこともできます。(パラレロシンク専用ユニット及びサーボドライブシステム併用の施工例参照)
- ※ サーボドライブシステムがある場合は、指定位置より貼り付け可能な近辺に貼り付けてください。
- 分岐コネクターの端から順に配線コードを差し込みます。
- ※ コネクター付延長配線コードの接続は、オス・メス側を確認後、確実に接続してください。
- ※ コネクトの方向を確認後、順にカチッと音がするまで差し込んで接続を確認してください。
- 配線のねじれやたわみ、配線押さえの外れ及びコネクターの外れが無いか確認します。
- 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れて点灯確認をします。
- 各引出しや扉を取付け後、開閉して点灯と消灯の確認をします。

図1

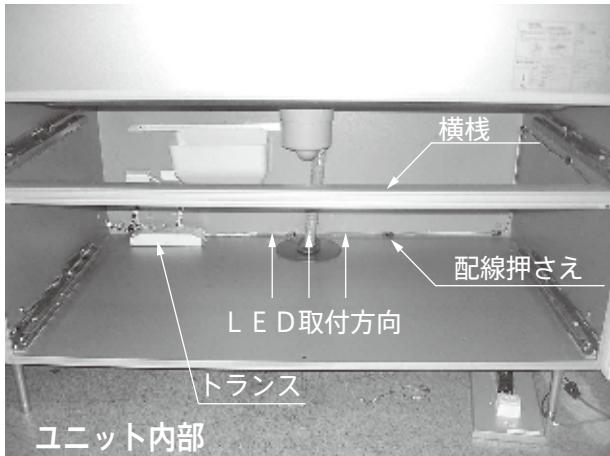


図2

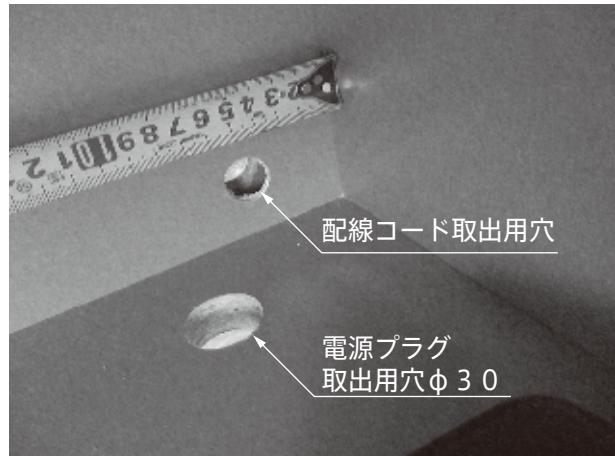


図3

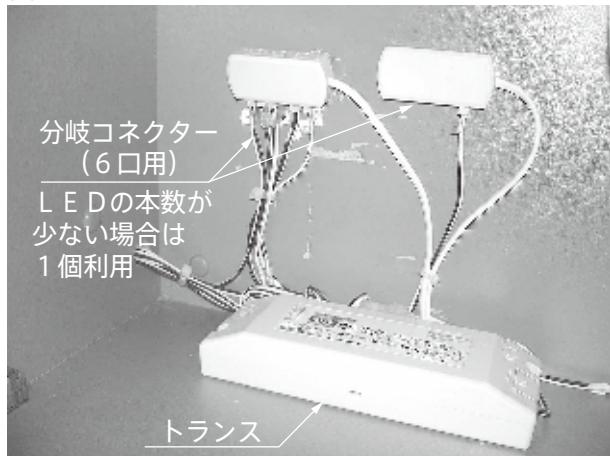


図5 シンクユニット配線例



パラレロシンク専用ユニット及びサーボドライブシステム併用の施工例

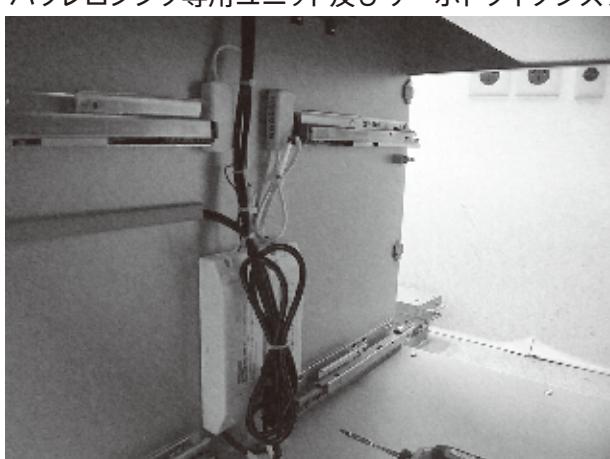


図4

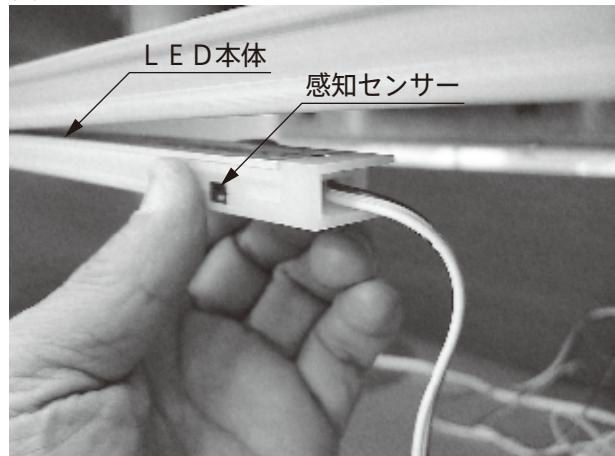
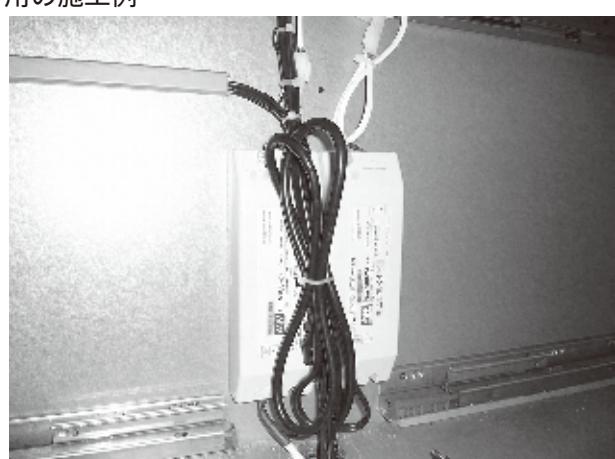
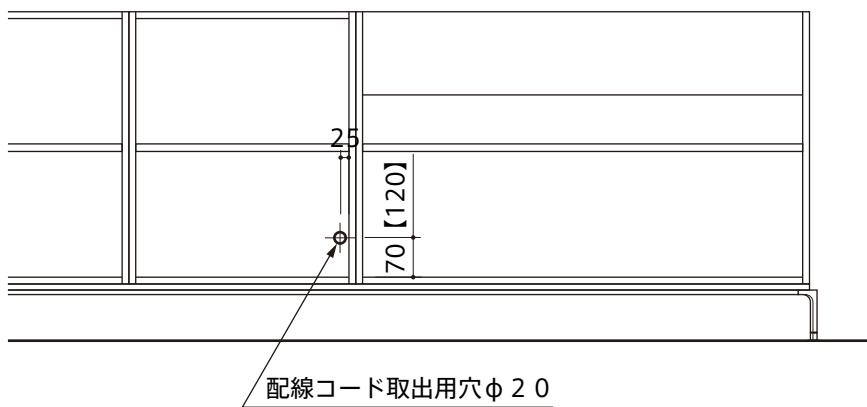


図6 二段引出しユニット配線例

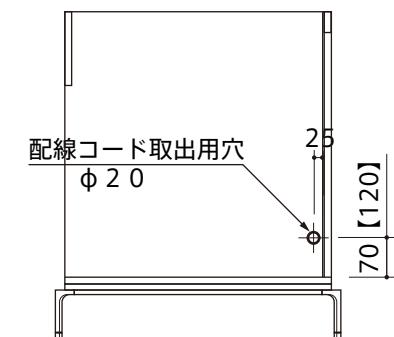


■配線コード取出用穴位置

正面図 (背板に穴を開ける場合)



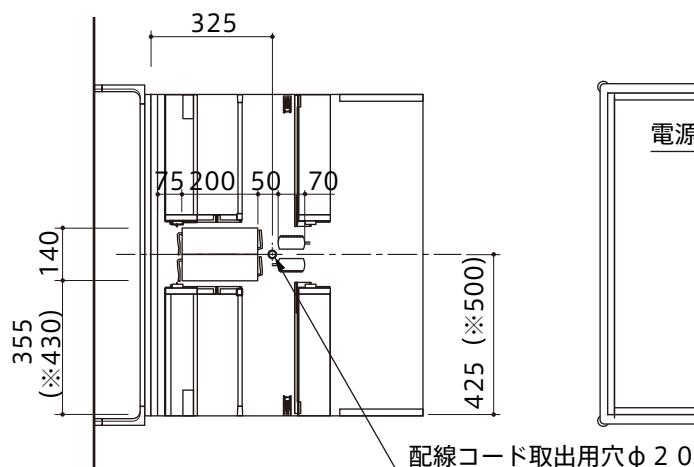
側面図 (側板に穴を開ける場合)



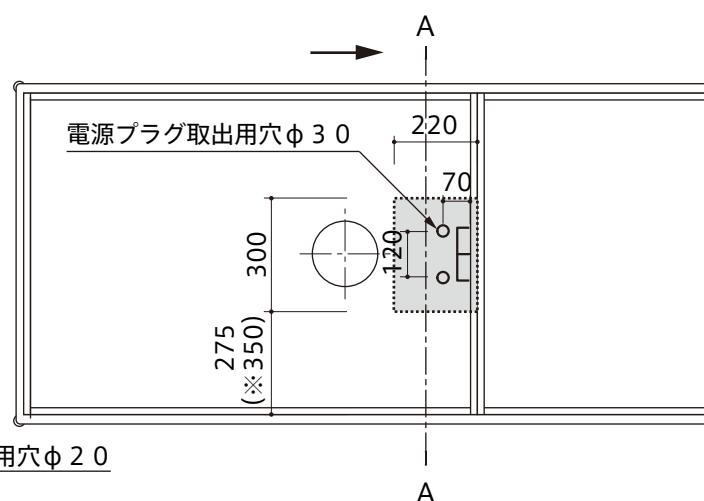
※【】内寸法は、食洗機ユニットの場合を示す。

【両面パラレロシンク専用ユニット
間口1050奥行き900・間口1200奥行き900／1050・間口1350奥行き1050】

側面図 A-A



平面図 (図はLタイプ) Rタイプの取付位置は対称となります。



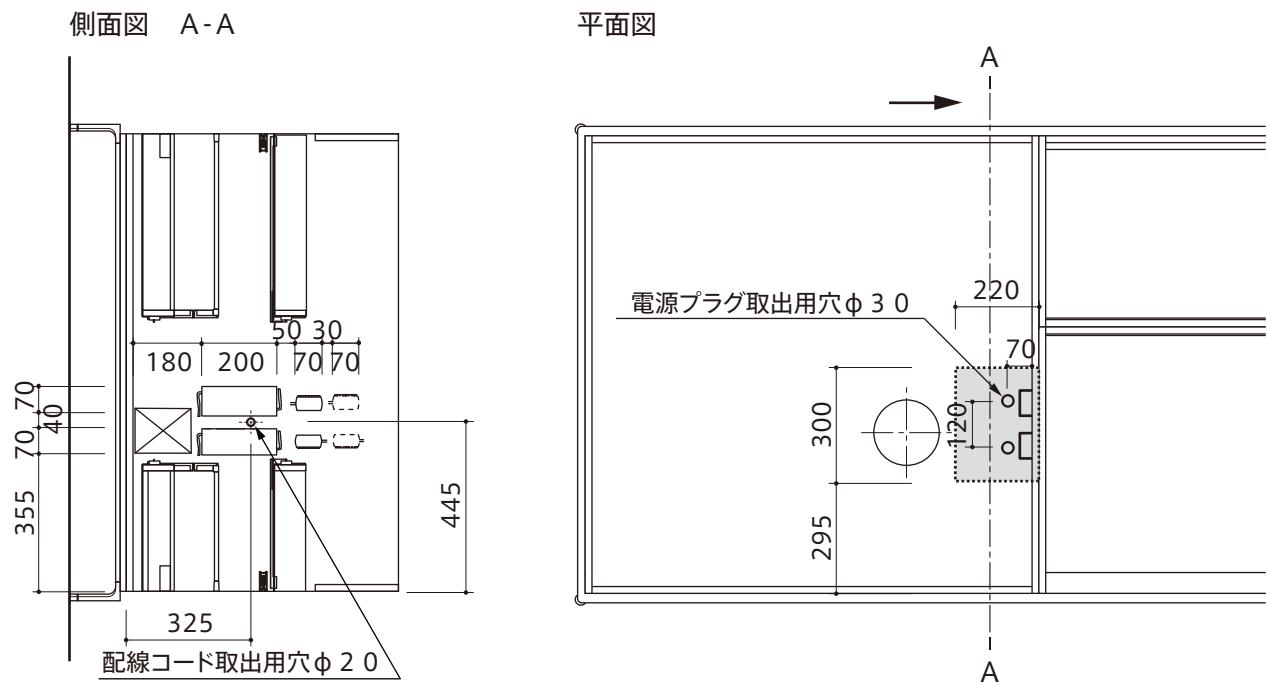
(※) 内の寸法は、間口1350奥行き1050の場合を示す。

■部分は、一次配線取り出し推奨位置です。取り出せない場合は、電源プラグ取出用穴から1.3m以内に取り出します。

※サーボドライブ併用の場合は、電源プラグ取出用穴はサーボドライブ用の取出口を使用してください。

【両面パラレロシンク専用ユニット 奥行き1260／1460】

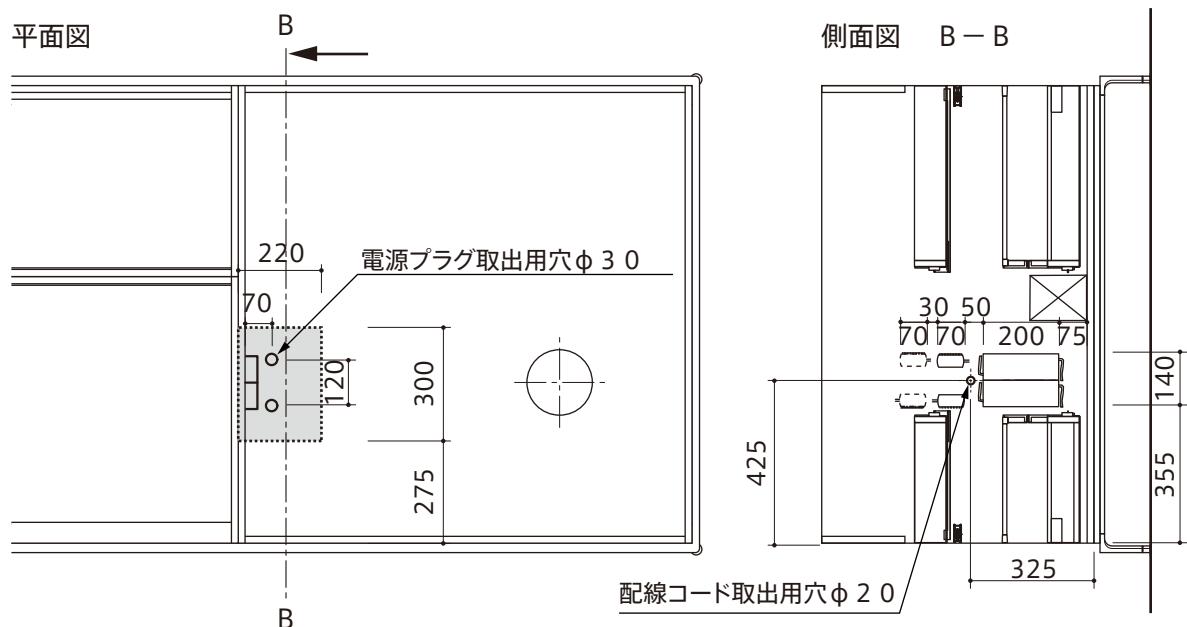
ユニットの連結側が右にくる場合



■部分は、一次配線取り出し推奨位置です。取り出せない場合は、電源プラグ取出用穴から
1. 3m以内に取り出します。

※サーボドライブ併用の場合は、電源プラグ取出用穴はサーボドライブ用の取出口を使用してください。

ユニットの連結側が左にくる場合

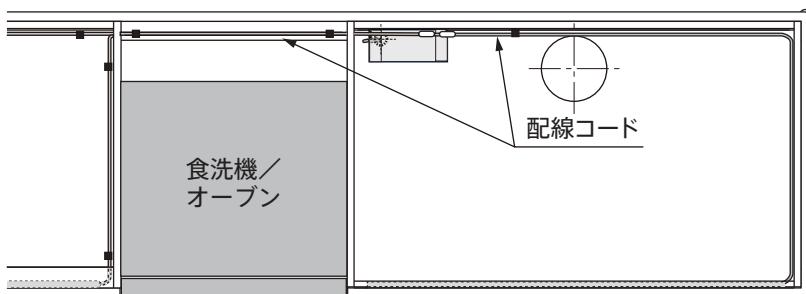


■部分は、一次配線取り出し推奨位置です。取り出せない場合は、電源プラグ取出用穴から
1. 3m以内に取り出します。

※サーボドライブ併用の場合は、電源プラグ取出用穴はサーボドライブ用の取出口を使用してください。

■配線

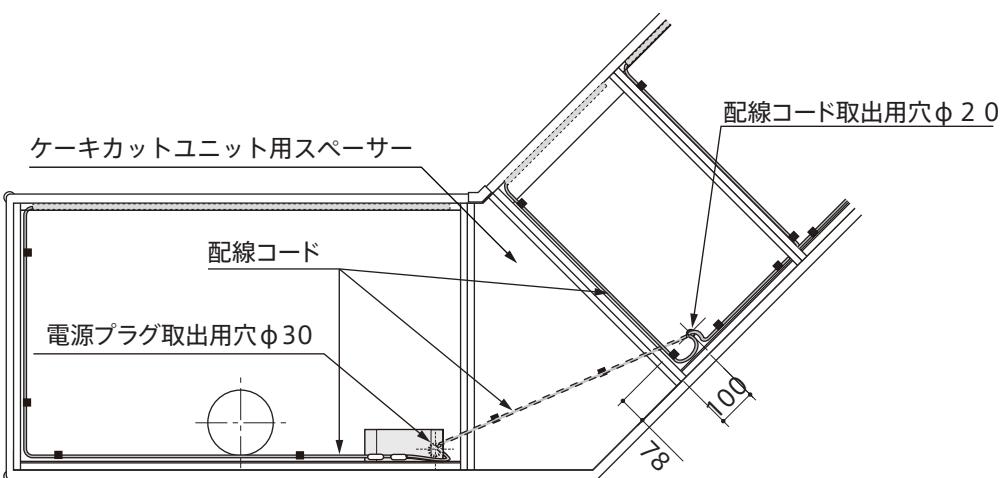
平面図



※食洗機／オーブンがある場合は、機器背面の A F の上を通してください。

【ケーキカットユニット用スペーサー】

平面図



※ケーキカットユニットスペーサーがある場合で、ケーキカットユニットスペーサーをまたいで配線する場合は、隣接する両側のユニット背面側の底板指定位置に配線コード取出用穴Φ 20を開けます。

配線コードは配線コード取出用穴よりユニット底板の外に出し、ケーキカットユニットの底板裏を通してもう一方の取出穴よりユニット内に配線を引き込んでください。

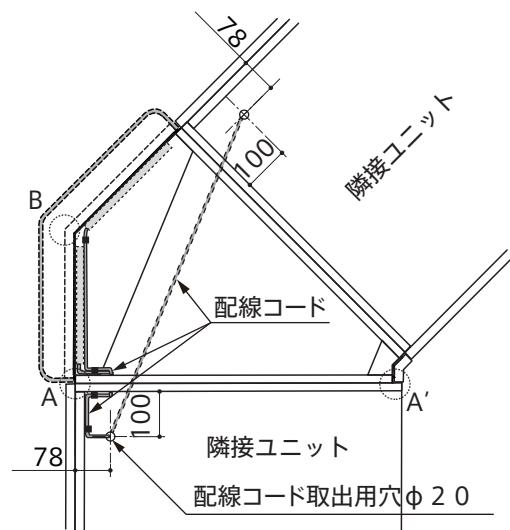
※シンクユニットが隣接する場合は電源プラグ取出用穴を使用してください。

【ケーキカット開き扉ユニット 間口900/750】
【ケーキカット引出しユニット 間口750】

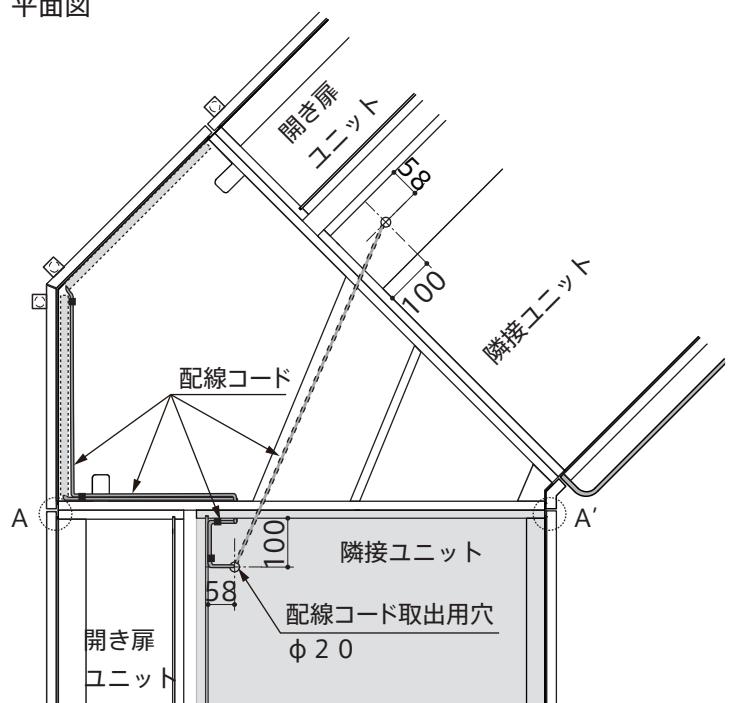
※図は引出しユニットを示す

【ケーキカット開き扉ユニット 間口1050】

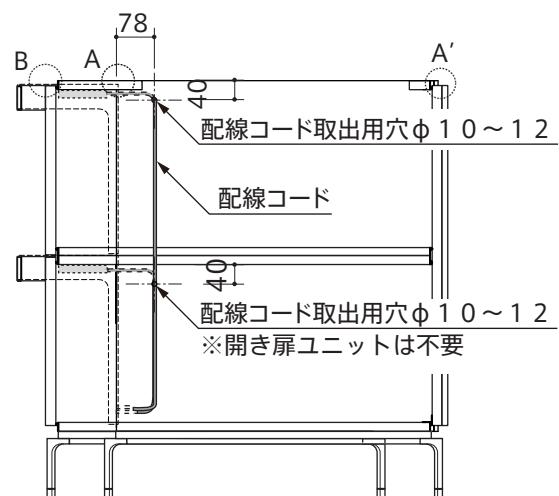
平面図



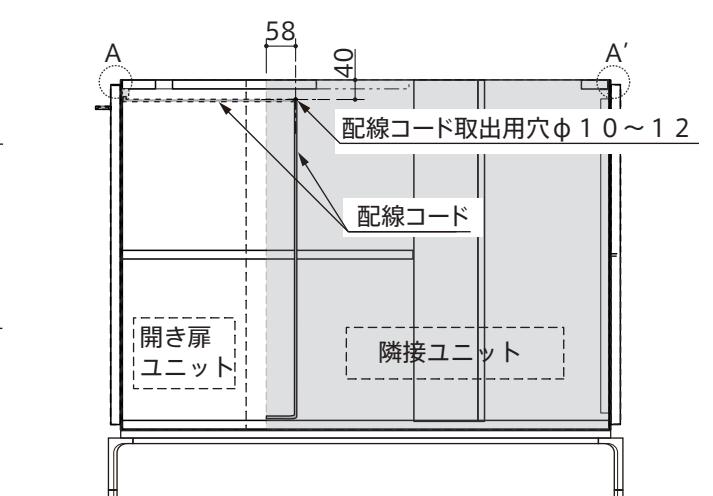
平面図



側面図



側面図

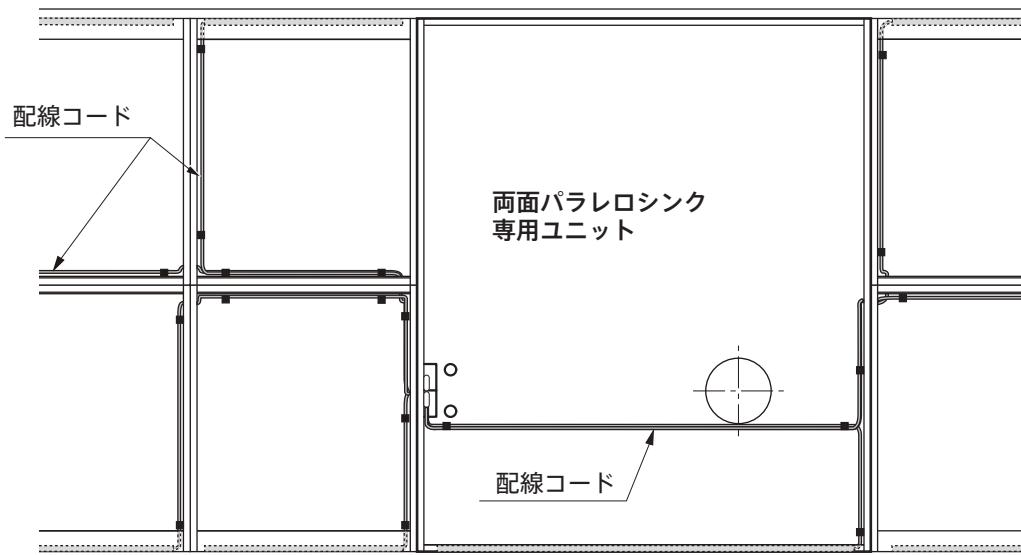


※ LED本体2本は、前上棧の下面に感知センサーが必ず右側になるように、左右の辺に前面と中心を合わせて取付けてください。引出しユニットの場合は中板下面にも同様に取付けます。

左側の配線は右側のLED本体の裏側を通して右側の配線と合わせて指定位置に開けた配線コード取出用穴Φ10~12から隣接ユニットに引き込みます。隣接ユニットに引き込んだ配線コードは、一番近いトランスに最短距離で配線します。ケーキカットユニット底板裏を通す配線は【ケーキカットユニット用スペーサー】を参照してください。

【両面パラレロシンク専用ユニット、対面ユニット】

平面図



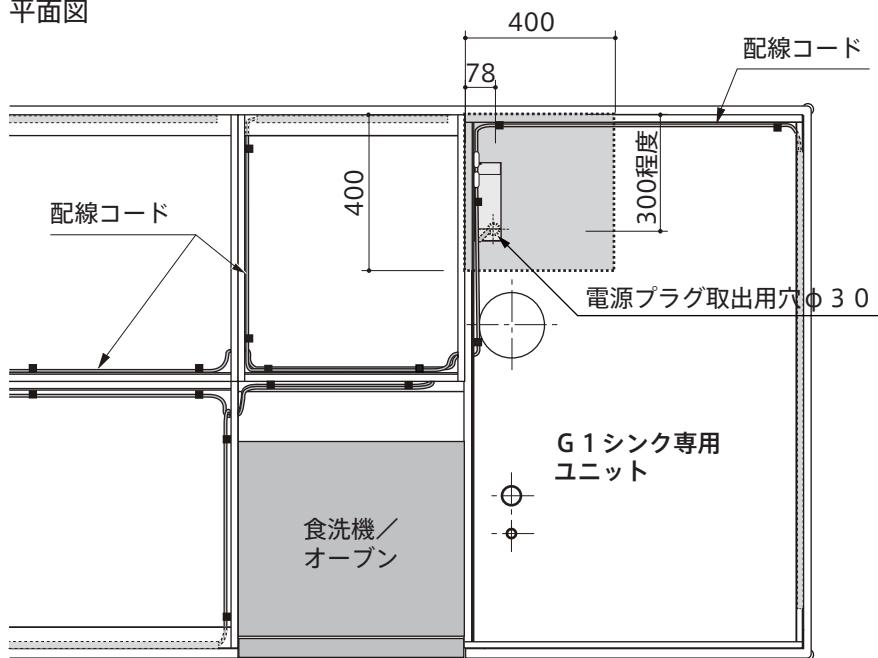
両面パラレロシンク専用ユニットの施工例

※間口サイズにより各配線方法に準じて配線をしてください。

※サーボドライブ併用の場合は、電源プラグ取出用穴はサーボドライブ用の取出口を使用してください。

【G 1 シンク専用ユニット】

平面図



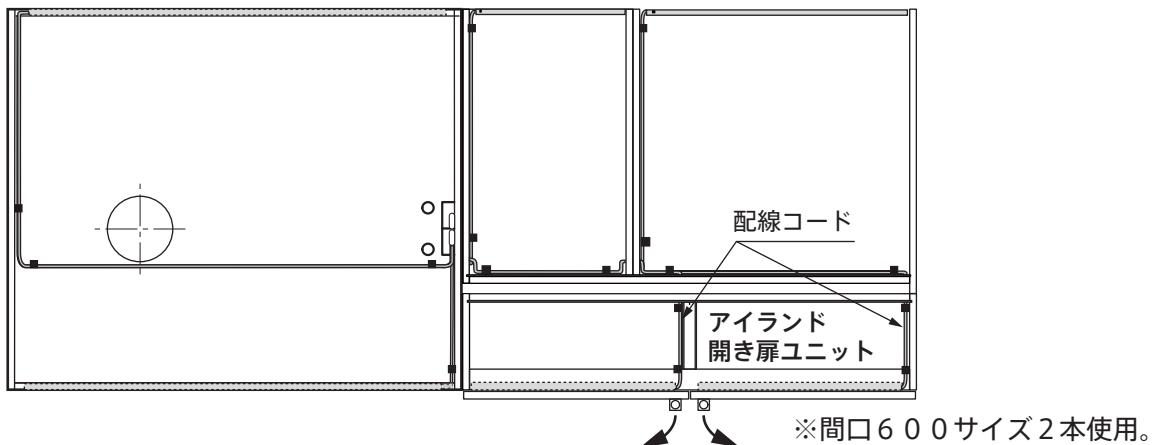
■部分は、一次配線取り出し推奨位置です。取り出せない場合は、電源プラグ取出用穴から1. 3 m以内に取り出します。

※間口サイズにより各配線方法に準じて配線をしてください。

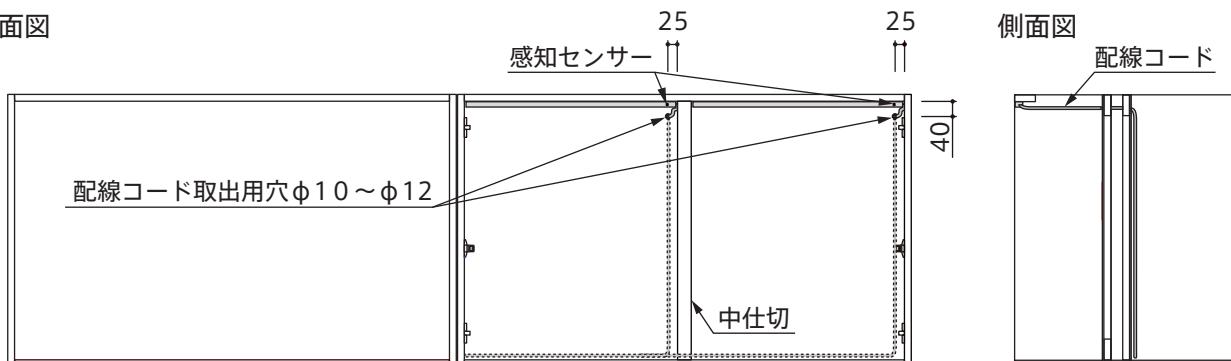
※サーボドライブ併用の場合は、電源プラグ取出用穴はサーボドライブ用の取出口を使用してください。

【アイランド開き扉ユニット 間口1200】

平面図



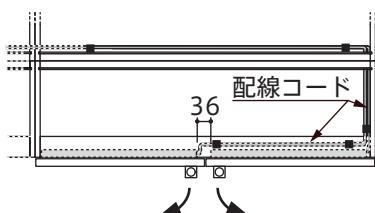
正面図



※間口600サイズ2本使用。

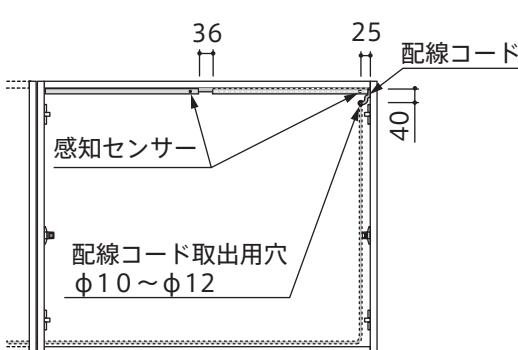
【アイランド開き扉ユニット 間口900】

平面図



※間口450サイズ2本使用。

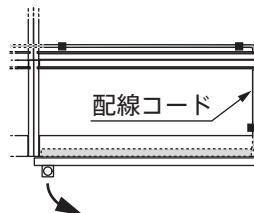
正面図



※LED本体は感知センサーが必ず右側になるように2本並べて取付けてください。
※左側の配線コードは、右側のLED本体の後ろを通して右側の配線コードと合わせてユニット右側の側板を通し、背板の配線コード取出用穴から背面のユニットに引き込んでください。

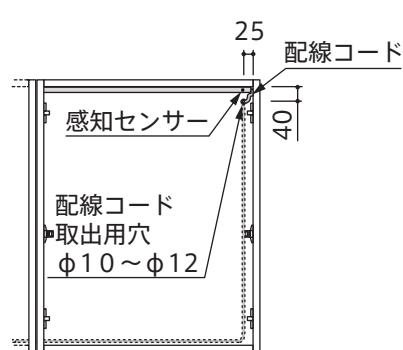
【アイランド開き扉ユニット 間口600/450】 【薄型扉ユニット 間口600/450/300】

平面図



※間口対応サイズ1本使用。

正面図



※LED本体は感知センサーが必ず右側になるように取付けてください。
※配線コードは、ユニット右側の側板を通し、背板の配線コード取出用穴から背面のユニットに引き込んでください。

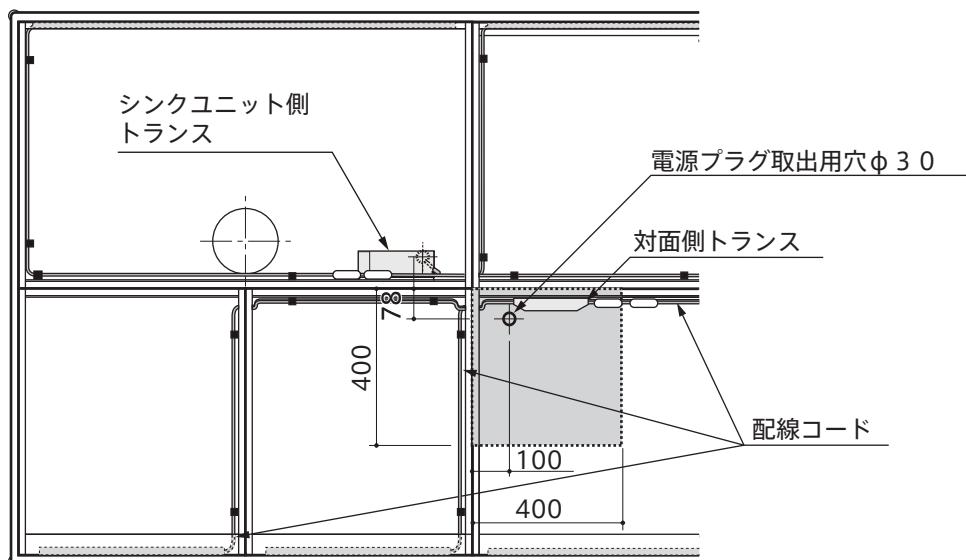
【シンクユニット以外に電気部品を取付ける場合】

キッチンセットにシンクユニットが含まれない場合、最大間口のユニットの背板に電気部品を取付けます。

また、C D – L A N Dの対面側にシンクユニットが含まれない場合、キッチン間口の中心付近の450mm以上のユニットの背板に電気部品を取付けます。

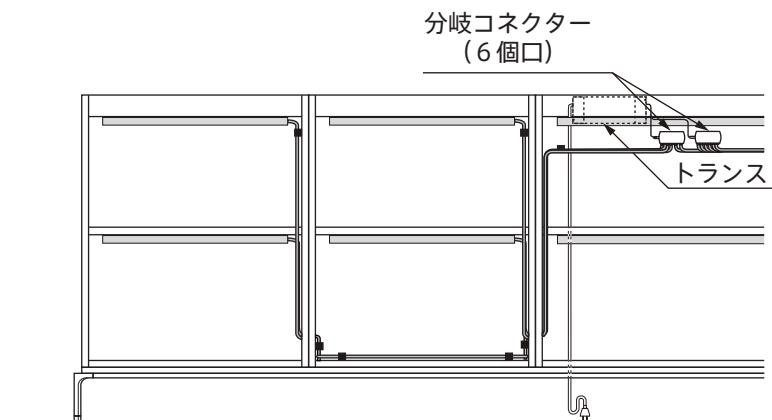
※サーボドライブ併用の場合は、引出しに干渉しない側板にトランス及び分岐コネクターを取付けます。

平面図

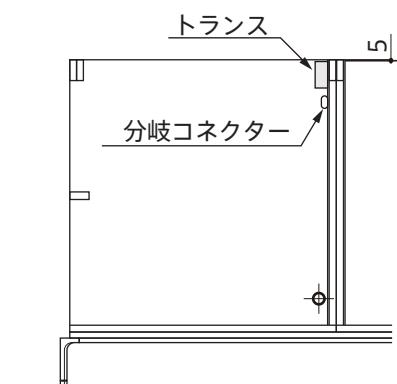


■部分は、一次配線取り出し推奨位置です。取り出せない場合は、電源プラグ取出用穴から1.3m以内に取り出します。

正面図（対面側）



側面図



取付・設置後の点検・試運転・清掃

1. 点検

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。

2. 試運転

- ・引出しや扉を開けて、LEDが点灯するかどうか確認します。
- ・扉が完全に閉まった場合でも、感知センサーと扉が離れていると点滅したり消灯しないことがありますので、本体側に扉の傾きを調整してください。
- ・試運転が終了した後、長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

3. 清掃

- ・表面の汚れ、ホコリを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。

設備業者様へ

設備配管および横桿を取り外して作業を行う際は、LED本体の付いた横桿の左側（配線コードの付いていない側）から外して、配線コードが伸びないようにユニット内に仮置きしてください。

作業終了後は、取り外しの逆の手順を行い、配線のゆるみやたるみが無いように取付けてください。

定格

電源 : AC 100V 50/60Hz

消費電力 : トランス1個に対し、LEDを直結した合計が100W以下にしてください。

1200用 14W/本 900用 10W/本 750用 8W/本

600用 6W/本 450用 4W/本 300用 3W/本

トランス : 最大100W 二次側DC : 24V 一次側AC : 100V

使用環境温度 : 0°C~50°C

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

TEL 050-3852-2392 〈受付時間 平日9:00~18:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)〉

メール tks@toyo1.toyokitchen.co.jp

FAX 0575-23-1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

